

令和7年度 林業体験活動(第3回)報告

報告書作成：清水美里

日時：令和7年10月21日(火)9:30-14:00

場所：高島市朽木生杉 ブナ原生林～地蔵峠までの林道

内容：

9:30-10:00 ミーティング

10:00-10:20 移動

10:20-13:00 種子採取

13:00-14:00 昼食（源流の駅「山帰来」カフェにて）&意見交換会

参加者：森林インストラクター会（前田、上萩、佐々木、鹿田、平田）敬称略

タネカラプロジェクト（清水、平野正人、平野正子）

*タネカラプロジェクトの立場から清水が報告させていただきます。ご了承ください。

///種子採取///

一気に冷え込み、朽木生杉は朝10℃で、肌寒い1日だった。どれだけ歩いても体が温まらなかった。

林道にはミズメが多いが、種子は樹上高いところに結実していて、届かないものがほとんどだった。一番背の高い鹿田さんが高枝挟で頑張ってください、数個採取できた。

タニウツギはまだ未熟のようで、採取は見送った。

ミズナラのドングリが多く、いい粒がたくさん落ちていた。クラフト用に保存してもいいかもしれない。今後、クラフト体験や自然遊びなどに使う教材としても、いろんな木の実を確保しておくのも面白いと思った。

サルナシの実が採れたが、種子用ではなく、食用にした。

種子に着目して森を歩くと、一般的な自然観察会とはまた違った発見と考察があり、会話が絶えず、楽しかった。

苗木の行き先、活用、造林樹種の考え方について、たくさんのアドバイスをいただき、ありがたい。造林補助金の規定、人件費の問題など高いハードルがいくつもあるが、森林インストラクターの皆さんとの繋がりはとても頼りになり、心強く感じる。

///採取した種子///

ヤマウルシ・コマユミ・コバノミツバツツジ・コハウチワカエデ・ウリハダカエデ・ナナカマド・ヤマハギ・アセビ・ヒサカキ・コバノガマズミ(?)・アカシデ・クマシデ・

ミズメ・キハダ・ソヨゴ・ミズナラ 計17種

